



# CSやってみよう!

裾野市教育委員会  
学校教育課  
令和3年9月13日

## コミュニティ・スクールが歩み始めました!

4月よりコミュニティ・スクールをスタートさせた市内4校のCSディレクターから、1学期の活動の様子が届きました。どの学校も、学校運営協議会での話し合いをもとに「地域とともにある学校づくり」を進めています。今後の取組も楽しみです。

### 東小学校

#### “コミルー”ができました!

コミュニティ・ルーム、通称「コミルー」が校舎内に完成しました。入口には、怪しげな妖怪…「(何か) 用かい? ポスト」を設置しました。子供たち、地域の方、保護者が自由に、学校に意見や質問などを伝えられるように活用していきます。「コミルー」が、誰でも気軽に集えて情報共有できる場となり、人とのつながりの輪が広がって行けたらいいなと思います。

(CSディレクター 米田亜紀子さん)



### 富岡第二小学校

#### 地域の方と米づくりに挑戦!

地域の方の田んぼをお借りして、5年生が米づくりをスタートしました。年間を通じて、田植え、稲刈り、お飾り作りと活動を行います。多くの地域の方にご協力をいただいて行う活動なので、子供たちにとって貴重な体験になります。地域の方も、子供たちとのふれあいがとても楽しいと話しています。この活動を通して、季節の行事や地域の風習を知る良い機会になると思います。(CSディレクター 眞田鈴代さん)



### 須山小学校 & 須山中学校



#### 中学生からの呼びかけに、小学生も地域の方も協力しました!

7月に発生した熱海市伊豆山での土砂災害を知り、須山中生徒会が中心となって、募金活動を行いました。その話をスクールコーディネーターから聞き、生徒会が募金箱を設置した須山コミセンへ様子を見に行くと、地域の方から温かな善意が寄せられていました。生徒会は須山小児童会にも働き掛け、全体で8万円以上の支援金が集まりました。これからも小中連携で活動を進め、学校から地域へ働きかけた子供たちの活動を伝えていきたいです。(CSディレクター 荻田育代さん)



Point

【CSディレクター】学校運営協議会の運営業務、地域と連携した教育活動をするための支援や連絡調整を行う。校長の推薦に基づき、市教育委員会が委嘱する。活動時間は週10時間程度。